

教 愛

第 53 号

KEIAI VOL.53

母校の学習環境は県内最高クラスに充実

創立120周年記念事業が完成!



画：藪野 健

国公立大学合格者数、過去最高!

2013年大学入試 合格状況

クライン先生と新島八重女史

2013年度 名古屋学院 主題聖句

「人にしてもらいたいと思うことは何でも、あなたがたも人にしなさい。これこそ律法と預言者である。」

活発に開催される、年次会
活躍する同窓生

マタイによる福音書七章十一～十二節

ご挨拶



「伝統の重み」



敬愛同窓会会長
小栗七生
(昭和30年卒)

新緑をたたえ風薫る季節を迎えました。同窓生の皆様にはますます御健勝のこととお慶び申し上げます。日頃より同窓会活動に、ご理解・ご支援を賜り厚く御礼申し上げます。

母校の現況につきましては進学・クラブ活動・学内行事の原稿をいただき会報に掲載してござ

います。いづれも活発で魅力に溢れたものとなっております。中学の受験者数は相変わらず多く、また高校での進学への特別の取り組みがなされるなど、今後の躍進を頼もしく感じております。(余談ながら甲子園と花園を夢見ていることを今年も付け加えておきます。)

昨今の政権交代、いまだに続く欧州の経済危機、震災被災地の復興格差、T・P・Pの行方、大気汚染、書ききれないほど不安の種は尽きません。このような不安な世情にありましても敬愛同窓会に皆さま方と共に紳士的で友好的な思いを忘れない同窓会でありたいと願っております。

同窓会の輝かしきさらなる発展運営ができますよう、会員の皆さま方のお一層の御理解と御支援、御協力を賜りますようお願い申し上げます。

敬愛同窓会では学院・入試広報部の協力を得て、来春に名古屋中学校・名古屋高等学校への入学を希望するお子さん・お孫さんをお持ちの同窓生を対象にした入試相談コーナーを本年度も懇親会場の一角に開設します。相談ご希望の方は返信用葉書の入試相談コーナー参加希望の欄に〇印をお付けください。ご希望の方は懇親会にもご出席下さい。

目標に満ちて —同窓会と共に—



学校法人
名古屋学院理事長
丹羽太一
(昭和41年卒)

敬愛同窓会々員各位におかれましては、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。日頃より、母校名古屋学院に、高配を賜り厚く御礼申し上げます。

皆様のご理解とご協力により創立120周年記念事業を進めてまいりました。新校舎・体育館・プール・献堂と、人工芝グラウンドの竣工に続き、校舎南側の4号館跡地整備工事に取り組みでまいりました。この工事も無事完了し、2012年1月5日に、学校法人名古屋学院創立120周年記念事業完成感謝会を、名古屋学院クラインメモリアルチャペルにて、多くの名古屋学院関係者の参集のもと挙行することができました。敬愛同窓会々員の皆様改めて深く感謝申し上げます。

本学は、F・Cラインにより、明治20年(1887年7月)口南武平町に「私立愛知英語学校」として開校し、明治31年(1898年)長久寺町

に校舎を移した後、昭和30年(1955年)大幸町に移転をして現在に至っております。

一新された大幸校地にあつて、新しいものの建設と同時に、疎かにすることなく持ち続けてゆかなければならない事は建学の精神「敬神愛人」を心に刻み続ける事であり、そのひとつの拠り所として、長久寺校舎時代の花園岩による校門を復元いたしました。これは、昨年と本年度の中学・高校卒業生の卒業記念として、ご父兄より、ご寄付いただいたものであります。地下鉄入り口からはボラを、道路沿いには1500年ものつとわられております。江戸彼岸」という様を、チャペル前にはメタセコイアと椿が植樹され、将来は校内に緑を育むものとなります。

今一度、神に感謝を捧げると共に、皆様に賜りましたご支援に厚く御礼申し上げます。

者たちからは、ねたまれていきます。とうとう、祭司長や律法学者の陰謀によつて真夜中の裁判が行われ、十字架刑が決定されました。主イエスの最も近くにいた十二弟子をはじめとして、主イエスに従っていた民衆は恐ろしさの余り散らされてしまいました。大勢の民衆だけでなく弟子たちからも見捨てられたのです。そのような裏切りが蔓延し、愚を仇で返される現実の只中で生きるために語られた言葉として、主イエスの「黄金律」を聞かなくてはなりません。どんなに願っても、助けを求めても答えてもらえない、恨みと苦しみと悲しみの現実の中で生きる私たちに語られている言葉です。身も心も傷ついた私たちが、復讐者になりそうな時に、「人にしてもらいたいと思うことは何でも、あなたがたも人にしなさい。」と教えられているのです。主イエスは「この言葉によつて復讐の連鎖を断ち切る力を与えてくれます。誰も信用できないし信頼できない現実の中で、父なる神は良いものを与えてくださるという神への信頼からの出発点を指示しているのです。敬愛同窓会の皆様、2013年度もよろしくお願いいたします。

黄金律をもつて歩む



学校法人
名古屋学院校長
高橋潤

「このように、あなたがたは悪い者でありながらも、自分の子供には良い物を与えることを知っている。まして、あなたがたの父は、求める者に良い物をくださるにちがいない。だから、人にしてもらいたいと思うことは何でも、あなたがたも人にしなさい。これこそ律法と預言者である。」

マタイによる福音書第七章十一、十二節

名古屋中学・高等学校の新年度の主題聖句は、新約聖書のマタイによる福音書第七章十一節(右線部)です。この聖句は、マタイによる福音書五章

から七章まで記されている「山上の説教」の一節です。山の上で主イエスは群衆を見つめながら多くのことを語り続けました。その後半で語られたこの一節は、教会の歴史の中で「黄金律」と呼ばれるようになり、「黄金律」とは「ゴールデンドール、黄金の教え、人類の普遍的な教え」ということでしょう。主イエスのこの言葉の真の意味は、キリストの十字架と復活を通して深く理解できます。キリストの生涯を抜きに理解しようとする、一般的な道徳の「人に親切にしなさい」とか「人様には迷惑をかけない」という教えと同じように理解出来ます。これらの一般道徳は、信頼関係や相互扶助が確立している場合には、努力目標として掲げることに意味があります。しかし、私たちの現実、信頼関係が崩れ、相互に対立してしまっている場合が少なくないのです。そのような修羅場に近しい現実の中では、「人に親切にしなさい」と言われても、心に響きません。まさに、主イエスは、そのような良い教えが通用しない現実を生きたのです。その中心が主イエス・キリストの十字架と復活です。

主イエスは、大勢の民衆からホサナ、ホサナと誉めたたえられていました。しかし、神殿の指導

者たちからは、ねたまれていきます。とうとう、祭司長や律法学者の陰謀によつて真夜中の裁判が行われ、十字架刑が決定されました。主イエスの最も近くにいた十二弟子をはじめとして、主イエスに従っていた民衆は恐ろしさの余り散らされてしまいました。大勢の民衆だけでなく弟子たちからも見捨てられたのです。そのような裏切りが蔓延し、愚を仇で返される現実の只中で生きるために語られた言葉として、主イエスの「黄金律」を聞かなくてはなりません。どんなに願っても、助けを求めても答えてもらえない、恨みと苦しみと悲しみの現実の中で生きる私たちに語られている言葉です。身も心も傷ついた私たちが、復讐者になりそうな時に、「人にしてもらいたいと思うことは何でも、あなたがたも人にしなさい。」と教えられているのです。主イエスは「この言葉によつて復讐の連鎖を断ち切る力を与えてくれます。誰も信用できないし信頼できない現実の中で、父なる神は良いものを与えてくださるという神への信頼からの出発点を指示しているのです。敬愛同窓会の皆様、2013年度もよろしくお願いいたします。

敬愛同窓会の皆様、2013年度もよろしくお願いいたします。

ぜひ皆様のご子弟をお預けください

学校法人 名古屋学院

名古屋中学校
名古屋高等学校

理事長 丹羽太一 (昭和41年卒)
学院長 小林光
校長 高橋潤

〒461-8676 名古屋市東区砂田橋2-1-58 電話 052(721)5271
http://www.meigaku.ac.jp/

友人と誘い合って積極的に参加しましょう。

平成25年度 敬愛同窓会本部總會のご案内

日時 6月15日(土) 場所 キャッスルプラザ(名駅前)
(4F 梓の間) TEL.052-582-2121

一部 総会	17:00から(受付開始16:30)	三部 懇親会	18:50から(講演会終了後)
二部 講演会	17:30から	会費	10,000円 (大学生は5,000円)
演題	「日本人は何故「赤ちゃん」と呼ぶのか」	出席の申請は6月7日までにご投函下さい。	
講師	戸創 創氏(昭和39年卒) 名古屋市長 理事長・学長	TEL・FAXでも申込み可能です。	
		TEL 052-722-2835・FAX 052-722-2838	

講演会講師 戸創 創氏のプロフィール

1964年 名古屋学院高等学校卒業(昭和39)

1970年 名古屋立大学文学部卒業

1976年 名古屋立大学 小児科教室入局

1977年 米国ワシントン州Hillview

2001年 名古屋立大学小児科教授

2007年 名古屋立大学病院 病院長

現任 名古屋立大学 理事長・学長
日本小児科教育学会理事長
日本小児科救急学会理事長
新生児の救済会 新生児科救済会
理事、乳幼児救済会 会長

チャペルに込められた先人の思い

永田久喜 (昭和56年卒)

(前中学校教頭、中・高宗教部長)

校舎の建て替え工事も昨年12月の4号館跡地の整地で終了した。新しい、綺麗な校舎や素晴らしいグラウンドで、生徒たちは毎日生き生きと活動している。生徒たちの涙と笑顔を、校舎がなくなってしまう、一抹の寂しさも感じる。あの頃の学校の面影を残すものは、1957年に建てられた、クラインメモリアル、チャペルだけとなった。

チャペルはそのコンクリートの打ち放しの外観からも分かるように、とても質素な造りである。装飾といった類のものはほとんどない。しかし、創立者クライン先生の建学の精神やチャペル建設に携わった学院関係者の熱い思いが込められている。最近はその思いを知っている学校関係者も減ってきている。そこで今回、学生時代に聞いた話を思い出して、チャペルに込められた先人たちの思いを記しておこうと思う。

その階段は九段である(現在は床暖房設備のため一段が床下になっているので八段しか見えない)。武道で十段は最高位であり、もうそれ以上はない。しかし、九段は高きはあるが、もう一段上がある。たとえ高みに上ったとしてもまだ上があり、常に向上心を持ち続けてほしい、という願いが込められている。

礼拝堂の座席の周囲には柱が並んでいて、通路と座席を隔てている。これはヨーロッパの教会建築に見られる「回廊」をイメージしたものである。そしてその打ち放しのコンクリート柱は、神の前では飾ることなくまっすぐ立ちまわりたい、というメッセージを伝えている。

2階席背後の壁と前面の手すりの壁には、今ではあまり見かけないが、昔はビルの入り口などに敷いてあった模様の玄関マットが使われている。また側面の窓には、銭湯の脱衣場で見かけた水切り用の足ふきマットが使用されている。昔は誰にも気にもかけない、足で踏みつけられる汚れた

ものでも、使い方によっては立派な装飾になる。神様はどんな人でも素晴らしい働きができるように用いて下さる、と教えられる。

コンクリートに黒石が散りばめられた建築当時の床面は、今では床暖房設備の下になつており、玄関ホールとステージ横の階段にしか見られない。この床の黒石は建築当時の生徒が一つひとつ埋め込んだものである。チャペルは誰のものでもない、学院に集う生徒ひとり一人のものだ、という思いが込められている。

チャペルに入る度に、先人の思いを感じ、先人たちが築いてきた伝統の上に今の学院があるのだと思う。学院で教職につかせていただいている同窓として、先人の思いを後輩たちに伝えていくことが責務だと思っている。これからも微力ではあるが、母校発展のために力を尽くしていきたい。

最後に、この文を書くにあたり、恩師である鈴木拓先生、西村清先生、秋重泉先生に教をいただいた。深く感謝する次第である。しかし多くは筆者の記憶を頼りに書いたもので間違いがあるかもしれない。またこの他にもいろいろな思いが込められているところがあると思う。ご存じの方はぜひご連絡いただきたい。

校舎等120周年行事に 関して...

2008年8月から始まった学校創立120周年記念事業の新校舎建設も、2011年8月の北グランド(人工芝)の完成で終了。その後、2012年5月からは4号館(中学校校舎)、合同教室、敬愛会館(旧食堂)の取り壊しと跡地整備が始まり、12月末に整備が終了しました。地下鉄・砂田橋駅から「狭き門」をくぐり、新校舎中央エントランスまでの生徒動線も完成、その途中に旧長久寺校舎の正門レプリカも建造されました。生徒は登下校時にその門を通り、学校の歴史と伝統の一端を感じながら、チャペルの前を通り教室へと足を運びます。また、チャペル南には多目的使用できる運動スペースと駐車場も整備されました。工事開始

から4年半の長い歳月がかりでしたが、他校に訪れる最良の学習環境が整ったことになりました。

2013年1月5日には、創立120周年記念事業完成感謝会が学校関係者や工事関係者多数チャペルに集まり礼拝とともに執り行なわれました。

この事業推進に当たり同窓生はじめ多数の皆様から多額の寄付をいただき、学校関係者をはじめと無事工事が終了したことを改めて皆様に感謝するところであります。

会終了後にはチャペル前に新設された「名古屋学院大学 発祥の地」の石碑のお披露目も関係者で行われました。この石碑の石は瀬戸市上品野町の名古屋学院大学瀬戸キャンパスから出た石を使用したとのことでした。

名中の英語 レシテーションコンテスト

数年前から中学校では英語の授業の一環としてレシテーション(暗唱)コンクールを行っています。学年毎に与えられた課題を全員が暗唱し、各クラスで予選を行い、代表の生徒がチャペルで発表し競います。今回1年生は教科書より、2年生はSteve Jobsのプレゼン、3年生はAbraham Lincolnによる「The Gettysburg Address」を暗唱しました。かなり難しい英文ですが、皆必死に覚えました。

ただ英文を覚え、発表するだけではなく、評価は、正確な発音、アクセント、イントネーション、さらにはジェスチャーや感情表現も含めて行われます。クラス予選を通過した者だけが、とてもレベルの高いコンテストでした。

2013年大学入試 合格状況

進路指導部長 永尾孝広

国立大学合格者数、過去最高!

(4月8日暫定)

【国立公立】
東京大1、京大3、北海道大4、名古屋大9、大阪大2、神戸大1、三重大・医2、琉球大・医1、名市大・医1、筑波大3、横国大1、名工大18、愛知教育大5、岐阜大4、名市大7(上記医1を含む)、三重大9(上記医2を含む)、静岡大9、金沢大3、信州大5など

【難関私大】
慶応大6、早稲田大12、上智大5、東京理科大28、明治大36、青山学院大13、立教大7、中央大35、法政大29、国際基督教大1、南山大98、同志社大56、立命館大77、関西学院大19、関西大11

【地元私大】
愛知医科大学・医8、藤田保健衛生大・医7、名古屋学院大11、愛知大42、愛知学院大49、中京大76、名城大79

2013年度大学入試の合格者は、4月8日判明分の国立大学104名(うち現役103名)、私立大学1009名(うち現役551名)です。国立大学合格者は3年連続で150名を超え、過去最高となりました。今年は過去2年に比べて2クラス少ない学年だったことを考えると数字以上に健闘したといえます。今後のさらなる発展に向けて期待と自信をもちました。

今年の特徴は国立大学合格者が過去最高になったこと、難関私大の合格者が昨年に引き続き400名を超えたこと、それに特に目を引くのは医学部(医学科)41名、歯学部23名、薬学部35名、獣医学部(獣医学科)30名と、近年人気となっている医療系系の合格者の増加です。難関といわれる大学・学部・学科志望者が果敢に受験にチャレンジし、第一志望を譲らず初志を貫き通す傾向が強くなっています。また、難関私大については、指定校推薦の枠を使わずに一般入試を受験する生徒が年々増加していることを考えると、この結果は大いに評価できます。

部活動報告

第一回全国選抜中学校テニス大会(団体戦)で第3位入賞 文化部も全国大会に出場

生活指導部長 宮尾英俊

今年度も運動部・文化部ともに元氣一杯の活動を行い、全国大会に多数の選手を送り出した。中学では約9割、高校では約6割の生徒が部活動に所属している。

中学運動部

【水泳部】
名古屋中学校水泳部が、日本水泳協会から「長年にわたり水泳競技の普及・発展に寄与した」ことに對して、優秀団体として表彰された。

【テニス部】
夏の全国中学生テニス大会・団体戦に8年連続出場

【テニス部】
第3位 神本東樹・吉川海渡組(2年)

【囲碁将棋部】
第一回全国選抜中学校テニス大会・団体戦 第3位

【囲碁将棋部】
第9回文部科学大臣杯 中学校囲碁団体戦に2年

高校運動部

【北信越かがやき総体】
再開し、「ボラの緑」を第2号まで発刊した。

【陸上競技部】
北信越かがやき総体

【水泳部】
田盤投げ決勝進出 小出拓実(6年)

【水泳部】
水泳部は、200m自由形、200m個人メドレー、100mバタフライ、200mバタフライ、400mフリーリレーに出場した。

【テニス部】
ダブルス ベスト16 前川尚輝・鈴木純輝(6年)

【ラグビー部】
第8回全国高等学校合同チームラグビーフットボール大会に選抜され参加

【囲碁将棋部】
第36回文部科学大臣杯 全国高等学校校団囲碁選手権大会に出場 那波俊平(4年)

【文学部】
文学部近現代部門の部誌「文学帖」第4号が、

既卒生もよく健闘しています。現時点で61名が国立大学に合格しており、この数40名以上を安定して維持しています。現役時に国立大学に合格していても第一志望校合格への信念を貫いて浪人生活に入る生徒も増えていきます。簡単に妥協しない強い意志の表れです。

本校は進路指導のあり方を検討しながら、進路指導部や学年会が中心となって日々指導にあたっています。単純な大学選びだけでなく、生徒がやりたいことを大学に進めるような進路指導を心がけています。OBの方や大学関係者の協力を得て、学部・学科の内容や大学の先にある職業のことを伝えていただく機会を設けるなど、生徒が将来への志望や夢を固め、その目標に向かって努力できるように環境を整えています。

その上で大学合格に必要な実力を養成していきます。通常の授業はもちろん、夏休みやセンター試験直前の冬休みには、ほぼ全日にわたって進学講座を開講し、授業後は自習室を開放してできる限り一人ひとりの希望にかなう進路指導をしています。このような地道な活動が2013年度の実績につながったのだと思います。

今後とも皆様の支援・協力をよろしくお願い申し上げます。

愛知県高文連文芸部専門部コンクールの部誌部門

において、第一席に輝いた。近現代部門創立以来、4年連続の入賞。部員はこの部誌を携えて、今年の8月に長崎で行われる「しおかぜ文芸」に出場する予定。

【高校地球科学部・中学自然科学部】
天文観望会を近隣の方をお招きし、校舎5階の天文台で計7回実施した。

【中高JRC部】
愛知県青少年赤十字を通じて本校JRC部に感謝状が送られた。15年にわたる活動が認められ銀色有功賞をいただいた。

【高校生徒会・JRC部】
名古屋大学・愛知県の事業「高大連携高校生防災フォーラム」に選ばれ、文化祭での実演発表をはじめ、防災倉庫点検防災アンケート実施、大学の先生を招いた地震体験および様々な活動をしてきた。必ず来る大災害に、助かる「名高生から「助ける」名高生となるべく、尽力している。

2012年度は運動部だけでなく、囲碁将棋部、文学部の活躍、新聞部の復活など文化部の活動が充実した年となった。2013年度も文武ともに活発な、元氣な名古屋中学校 高校を目指します。

未来を開く、愛で伝える



春日井店 <http://www.shimizuya.co.jp>

清水屋

春日井店 春日井市瑞穂町5-23
TEL(0568)21-6151(代)
尾張横店 名古屋市中川区尾張横町3丁目4-19
TEL(052)331-2101(代)
太田店 大田区大田山手町166-14
TEL(0568)62-1150(代)
小笠原店 名古屋市中区小笠原1-509
TEL(052)776-1515(代)

草野法律事務所

弁護士 草野勝彦 (昭和38年卒)
弁護士 平野好道
弁護士 丹羽正明
弁護士 河合伸彦
弁護士 古賀照平
弁護士 服部祥子

〒460-0003
名古屋市中区錦一丁目20番25号 広小路YMDビル7F
TEL 052(203)5305



キクチは「ビジョンケア」という
考えを大切に、質の高い商品と、
誠実なサービスのご提供を目指しています。

本店 東片端交差点北
メガネ・補聴器・コンタクトレンズ
TEL(052)931-3216 駐車場完備
〒461-0015 名古屋市中区東片端町45番地



人に「素敵」を。

人に「素敵」を。
NTP名古屋トヨペット
本社 〒456-8555 名古屋市中区尾張町2-22
定休日 毎月1月曜日 祝日の場合は異なります
営業時間 ショールーム 9:30~19:00
お客さま相談センター 0120-081-567
(朝10:00~夜20:00 365日受付いたします)

会費納入のお願い

終身3万円 年度3千円

敬愛同窓会の維持発展に日頃ご協力を賜り厚くお礼申し上げます。
平成25年度の会費納入と母校の支援のため会費の振込みをお願いいたします。
「払込取扱票」同封の方は郵便局窓口もしくはATMから同窓会事務局あてに「納付下さい」会費は年度会費(年間3千円)か終身会費(終身3万円)の何れかを選択下さい。
年度会費、終身会費納付者芳名は永久保存簿に記載、特に終身会費納入者については敬愛紙面に掲載し謝意を表します。終身会費の一部を同窓会基金として別途積立て、同窓会独自の事業や在校生の育英資金に充てております。

敬愛同窓会会長 小栗七生

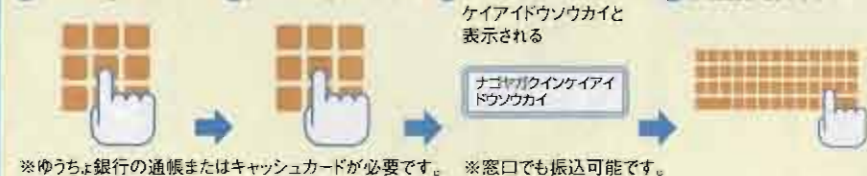
ATMでの振込方法

- 年度会費:3,000円
- 終身会費:3万円
(既に終身会員の方は不要です。)

- 金融機関名:ゆうちょ銀行
- 店名:〇八九(ゼロハチキュウ)
- 口座種別:2 当座預金
- 口座名義:名古屋学院敬愛同窓会
- 口座番号:0038305

1. ゆうちょ銀行からゆうちょ銀行に振り込む場合 振込手数料 無料

- ①「008509」と入力する
- ②「0038305」と入力する
- ③ナゴヤガクイン ケイアイドワンウカイと表示される
- ④振込金額を入力する



※ゆうちょ銀行の通帳またはキャッシュカードが必要です。 ※窓口でも振込可能です。

2. 他銀行からゆうちょ銀行に振り込む場合(ローソン・ファミリーマート等のATM) 振込手数料 あり

- ①振込銀行「ゆうちょ銀行」を選択する
- ②店名「〇八九」と入力する
- ③「当座預金」を選択する
- ④「0038305」と入力する
- ⑤ナゴヤガクイン ケイアイドワンウカイと表示される
- ⑥振込金額・名前・番号(A)*を入力する



※銀行のキャッシュカードが必要です。

* (A) は払込取扱票の
払込人住所氏名・
通信欄に記載されて
います。
(上記図を参照)

砂田橋便り

大幸が原は変貌を遂げた▼
4号館跡地は駐車場になってしまった▼もうちょっと利用方法があったのではと思うこともある▼唯、残っているのがクライン・メモリアル・チャペル▼チャペルは昭和32年に田中貞学院長・柴山満宗教主事ら先達の熱い祈りによって建設され、同窓生の心の拠り所となっていた▼耐震工事も終わっているのでもうからも名古屋学院のシンボルとして風雪に耐えていくことになるだろう▼敬愛する柴山満先生は「名高新聞45号」に次のように記した▼
チャペルが名古屋学院創業の精神にあふわしいところとして、高く聳える塔の指し示すが如き場所として、生徒諸君の行く手を示し、如何なる時も聖さ、高き、深きを与える場所として本校の中心となるようにたえず研鑽される学問がその深さの所以をここに求められるようにと祈つてやまない▼これからのこの精神を受け継いでもらいたいと願っている。

平成24年度収支決算報告書及び同25年度予算

自・平成24年4月01日 至・平成25年3月31日

名古屋学院敬愛同窓会

(単位:円)

科目	収入の部		
	24年度収支報告	平成25年度	
	予算	決算	予算
総会費	5,145,247	5,145,247	4,911,650
入会費	6,570,000	6,450,000	7,200,000
年会費	1,800,000	2,280,000	1,800,000
会費	300,000	303,000	300,000
寄付金	0	0	0
受取利息	880,000	880,000	750,000
雑収入	20,000	15,832	15,000
退職金	3,000	13,135	3,000
合計	14,718,247	15,574,714	14,979,650

科目	支出の部		
	24年度収支報告	平成25年度	
	予算	決算	予算
総会費	250,000	90,211	200,000
職員費	150,000	93,703	150,000
事務費	2,650,000	2,264,160	2,550,000
通称保険	180,000	159,860	180,000
交通費	85,000	83,640	85,000
通信費	300,000	197,020	300,000
雑費	250,000	197,618	250,000
高支	150,000	251,472	200,000
校交	800,000	800,000	800,000
部交	130,000	130,000	130,000
年次	250,000	210,000	270,000
卒業	380,000	345,490	390,000
散愛	4,300,000	4,139,468	4,200,000
備品	100,000	55,603	80,000
OA・IT	20,000	2,988	15,000
雑費	100,000	89,054	350,000
雑費	30,000	5,000	20,000
予備費	(101,472)		200,000
100周年事業費	98,528		
退職金	1,000,000	1,000,000	1,000,000
小計	11,325,000	10,602,787	11,370,000
基本金組入	0	9,597	0
名簿発行積立	0	577	0
退職金積立組入	50,000	50,103	50,000
計	11,375,000	10,663,064	11,420,000
豊年度への繰越金	3,343,247	4,911,650	3,559,650
合計	14,718,247	15,574,714	14,979,650

※市費超過分101,472円は市費より充當

貸借対照表

平成25年3月31日現在

(単位:円)

資産の部		資本の部	
現金	44,655	基本金	46,962,197
預金	57,519,603	名簿発行積立金	5,648,696
		退職金積立金	41,715
		繰越金	4,911,650
合計	57,564,258	合計	57,564,258

平成25年度事業計画

1. 会報の発行
「敬愛」第53号 5月14日発行予定
「敬愛」卒業特集号 平成26年発行予定
同窓会本部諸行事
2. 会報の発行
「敬愛」第53号 5月14日発行予定
「敬愛」卒業特集号 平成26年発行予定
同窓会本部諸行事
3. 会報の発行
「敬愛」第53号 5月14日発行予定
「敬愛」卒業特集号 平成26年発行予定
同窓会本部諸行事
4. 会報の発行
「敬愛」第53号 5月14日発行予定
「敬愛」卒業特集号 平成26年発行予定
同窓会本部諸行事
5. 会報の発行
「敬愛」第53号 5月14日発行予定
「敬愛」卒業特集号 平成26年発行予定
同窓会本部諸行事
6. 会報の発行
「敬愛」第53号 5月14日発行予定
「敬愛」卒業特集号 平成26年発行予定
同窓会本部諸行事

2012年度 定時本部総会報告

(6月23日 於…キャッスルプラザ)

総会は林理事(昭和61年卒)の司会により、高橋潤学院長・校長に開会挨拶をいただき、同窓会より小栗会長(昭和30年卒)の挨拶に続き、来賓挨拶として丹羽学院理事長(昭和41年卒)より学内状況をふくめてご挨拶を頂いた。その後、同窓会行事報告・予算決算報告を同窓会事務局長が行った。

講演会は昨年講師の渡辺斉評議員(昭和39年卒)が、講師の昭和40年卒の後藤幸一氏(映画監督・文化庁文化審議会委員)を紹介し「映画に思う故郷名古屋」

の演題で講演会に移った。プロジェクターを用いた代表作の「正午なり」「雪国」などを年代ごとに分け、奥田瑛二をはじめとする役者との語らい、映画・映像に現れた思い、故郷に通ずる思いを語られた。そしてこの頃思うことは「故郷・名古屋を強く思う」と締めくくられた。講演後に「映画監督としては100円レンタルは辛い」と語られ会場は笑いに包まれた。

懇親会は阿知波理事(昭和41年卒)の司会で始まり来賓として高橋潤校長、若林PTA会長よりご挨拶を頂いた。陸上部・テニス部表彰に続き、野村晶副会長(昭和39年卒)が乾杯の音頭をとり、しばし懇談の時となった。そして第一校歌・第二校歌斉唱を持って無事に総会を締めくくり再会を約した。

交通安全施設
製造・施工・販売

名阪興業株式会社

大里 健二 (昭46卒)

大里 一郎 (平16卒)

本社

〒472-0007 愛知県知立市牛田町前田5番地の1
TEL (0566) 82-8818 FAX (0566) 81-1258
E-mail: meihan@crocus.ocn.ne.jp

名古屋支店

〒464-0833 名古屋千種区大島町一丁目17番地
TEL (052) 751-6400 FAX (052) 751-6401

一社歯科クリニック

院長 丹羽太一

(昭41卒)



〒465-0095 名古屋市名東区高社2-110

☎(052)774-4582

いいインテリアのある場所には
いい生活がある。



SANGETSU 株式会社サンゲツ <http://www.sangetsu.co.jp>

本社 名古屋店 TEL:052-564-3111
名古屋ショールーム TEL:052-564-3225 東京ショールーム TEL:03-3505-3300 大阪ショールーム TEL:06-6347-9110
広島ショールーム TEL:082-233-3815 岡山ショールーム TEL:086-292-3300 福岡ショールーム TEL:092-441-9500

第34回平成24年度敬愛同窓会 関東支部総会が開催される



敬愛同窓会関東支部は、平成24年9月28日18時30分、21時30分東京駅近くの八重洲富士屋ホテル三階赤松の間に、総会を開いた。出席者総数は21名、来賓は同窓会副会長安井俊夫氏、名古屋学院理事長丹羽太二氏の2名を迎えた。当日は、9月期末ということもあってか、開始直前に残念ながら5、6名欠席連絡が入った。

司会加藤慎一郎で定刻通り始まった。挨拶後、支部長野村品より、「当総会は昭和53年を初回として、多くの先輩同窓生が、人集めに奔走し、著名な同窓生の出席もあって現在まで続いております。兎に角、継続は力なりを肝に銘じ、永年繋げていきたいので、今後とも御協力を宜しくお願いします。」出席者、御礼と挨拶を述べた。来賓の安井副会長から、関東支部から多くの著名人を輩出していること、今回のオリビックに出場活躍中の方々の紹介があった。丹羽理事長からは、校舎改築に当たって、校門を旧長瀬町にあった正門で構想している話があった。

引続いて、議案審議に入り、事業報告、会計報告、監査報告は了承された。写真撮影後、今年度は、少人数もあって、講演会をなくし、懇親会に入った。司会佐原省、乾杯は出席最年長小西要二さん、会場には演壇を設け、テーブルをくっ付け、老壮青年混った懇談会方式にした。先ず、学生5名は自己紹介があった。続いて出席者社会人から各自職業について人生観を交えて語ってもらいました。「良い会社に入るには」「古い大きな会社に入っても空しい」「良い会社とは何ぞや」、中には、「会社に入らうなんて考えるな」

敬愛同窓会関西支部 関西在住の同窓生の皆さん、 同期会を開催しませんか？



敬愛同窓会関西支部では毎年、同窓会本部・学校より来賓に御来阪頂き支部総会を開催致して居ります。名古屋地区では、同期の方々御集りになる同期会が定期的に開催されていいますが、関西地区では同期会を開かれるほど、同期の方々の人数が

居られませんので、その機会も少ないと思います。そのような方々は、関西支部総会を同期会の場として是非御参加下さい。関西在住の同期の方の消息をお知りになりたい方は、下記までお尋ね下さい。

昨年の会は、平成24年10月5日に、心斎橋の中華料理店「大成閣」で開催し、同窓会本部より安井副会長、大島事務局長、学校より丹羽理事長に御出席頂き、本部の活動状況や学校の近況をお聞かせ頂きました。

昨年は、名古屋から昭和32年卒の卒業生8人が関西在住の同期会に賛同して参加頂き、総勢25人と賑やかな会となり、新旧校歌の合唱等大いに盛り上がりしました。

今年の関西支部の会は、10月18日に行いますので、是非御参加下さいようお願い致します。

年次会だより

名中昭和十六年卒 卒寿(暦年)を祝う集い

昨年、卒業七十周年記念を機に永年続いた年次会を同窓会長並びに学院幹部の臨席を得て五月十五日(日)開催した。

その散会の時、来年は卒寿(九十歳)を迎えるのでは非祝いの集いを開催したいと声があがった。その意気込みを汲み、約束通り平成二十四年五月十三日(日)特にお世話になった同窓会阿知波前事務局長と盛山前校長の参加を得て、中區築木曾路に同窓七名(伊藤川穂、国枝、小林、後藤、堀、森)が集い、懐旧談と長寿を祝う話題に意気軒昂、和気あいあいのうちに終始した。

(小林 記)



昭和十九年四卒・二十年五卒 合同同期会

名中卒業から六十七年、第二十一回の同期会を平成二十四年十一月十一日正午から名駅東のキャッスルプラザで開催、出席者二十一名。昭和三十六年に第一回の同期会を開き、昭和六十年からは一年おき開催で今回の平成二十四年が第二十一回で最終同期会。会員の年齢は多くが八十五歳で現在会員は二十二名(居所不明十七名を含む)。水曜会員は「一八名」同期会第一回は水曜会員の懇話にはじまり、諸報告、母校の近況報告、今回は十九年四卒の同窓会評議員三名が欠員のため推薦も行つた。被推薦者は魚住義正君・丹羽金夫君。第二部の開会の辞は六車君のイタリヤ旅行談、多田君の小品、初めて聞く世古君の戦後のシベリア抑留秘話などがあり、二十一名全員が最後の同期会を楽しんだ。魚住君の閉会の辞で「時半に散会した」。

おしらせ

今後「低料金の昼食懇談会」を企画してはどうかの提案があり、平成二十五年度は十一月十一日の開催を予定、「中京教会(旧名中の正面の教会)」に十一時半集合、報告を終えて近くの店で会合をして二時解散の予定。いつもご返信のある同期の方には九月中旬に往復ハガキを送付しますので参加下さい。



驚愕な意見も飛び出したが、語る本人自身が実践者で得心出来た。口角泡を飛ばし喧々囂々の議論は白熱の中、気がつけば21時20分近く、全員起立して校歌再唱し、最後は関東一本締めで手仕舞い開場した。

(野村 記)

平成25年度関東支部総会のご案内

日時 2013年10月11日(金) 18時10分より
会場 八重洲富士屋ホテル
東京駅八重洲南口徒歩5分
会費 社会人7000円
大学生・専門学校生・新入生2000円

●問い合わせ先
関東支部支部長 野村品
(携帯電話・090355432089)

出席者の皆様に人生経験について語っていただき、是非とも多くの同窓の皆様の参加をお待ちいたしております。

平成25年度関西支部総会のご案内

日時 2013年10月18日(金) 17時30分より
会場 (懇親会/18時)
心斎橋 中国料理「大成閣」

支部の会員の方々には、9月頃に御案内致しますが、今から御予定頂きたくお願い致します。

●問い合わせ先
名中の不備で御案内が漏れる場合も考えられますので、左記にお問い合わせ下さい。

〒5580032
大阪府住吉区遠里小野5-8-21
敬愛同窓会関西支部 齊藤豪巳
TEL 0666937145

昭和24中・27高卒同窓会

平成二十四年十月二十八日(日)十三時より、あつた晴天にて開催されました。

当日は生憎の雨で集りを心配していましたが、時間には受付をすまして夫々席につかれて話に花が咲いている様子でした。柳和弘司会、物故者の黙祷後、乾杯の音頭を川合徳郎に、宴も盛り上がるにつれ席の移動もあり、中々あり、話題は食・健康面に現在の日常等々に、中々を渡り渡りして、喋り着き、一同で歌い、十五時頃に散会となりました。



さて、平成二十四年八月、伊藤信義名古屋学院大学理事長が理事長職を勇退された事をお伝えしますと共に、両学校法人についての話を詳しく話して頂くよう考えていますので、その節は是非多数の皆さんのご出席をお願い申し上げます。

※文中敬称略
(藤井幸雄 記)

昭和30年卒「K-1会」喜寿を祝う会

2013年1月26日午後6時〜午後8時
於：名古屋観光ホテル

集まった。よくぞ、よくぞ、最も寒いと言われ、季節外は雪、暖かなホテルの18階。夜景が本当に美しいと思えた。

まずは河原代表の開会挨拶。そして乾杯。常連の山梨から参加の稲葉公次君、頭つつる、まるで近寄り難い高僧の寒僧を醸し出して、おりました。「ブームいなば」で山羊をどんどん増やされているとのこと、結構この上なし。

昭和26年高卒同窓会

平成24年4月30日(月・振替休日)12時、2時、中日ビル5階、中日パレスにて同窓会を開催。まずは今は亡き約100人の友人達の冥福を祈り黙祷を捧げた。そして開会の挨拶があり、その後は一転して参加者全員卒業当時の気分になり切り替わり、時間を忘れ懐かしい話題に花が咲いた。

開催の呼びかけは120名、応答は約100名、参加者は35名。欠席者は体調不良でやむなく欠席の返事が多数を占めた。しかし、車椅子の参加者や遠路はるばる泊まりがけの参加者もあり、幹事一同感激。

今年(平成24年)は卒業後61年、年齢的には卒寿の年に当たり、互いの長寿を確認し健康に留意する事を話し合った。更に参加者から現幹事が留任し、次回2年後の同窓会の開催を求められた。これには幹事一同困惑、しかし元氣なれば条件を付け受諾。

最後に校歌斉唱の後、次回の再会を約し散会した。



(幹事長谷川壽 記)

千 道人(大野)記

最高の品質とサービスを提供する 総合機械商社

中国興業株式会社 日本電機株式会社
日本精工株式会社 川崎重工業株式会社
三菱電機株式会社 三井物産株式会社
代理店

フルエング株式会社

本社 名古屋市中区栄五丁目24番33号
TEL 052-26217071
東京事務所 東京都中央区日本橋四丁目3番10号
TEL 03-32751820



お招きして
招かれて
なにかと
便利な都心
(栄)

栄駅8番出口
徒歩2分

名古屋国際ホテル

〒460-0003名古屋市中区錦3-23-3
TEL (052)961-3111
http://www.washingtonhotel.co.jp

ご用命は家具の街 大須 笑顔でお手伝い

タカラ屋

取締役会長 林 省一(昭和25年卒)
代表取締役 林 安一郎(昭和61年卒)

〒460-0011
名古屋市中区大須3-19-1 (赤門通り)
TEL (052)241-1814
FAX (052)263-0365
●営業時間/AM10:00~PM7:00

32会・同窓会報告

昭和32年卒業生30人、来賓・恩師の方々5人の総勢35人が集まり、2月16日(土)午後6時より、アパホテル名古屋栄で3年ぶりの同窓会が開かれた。まず一同起立、他界された恩師および同級生45人の冥福を祈り、黙祷する。森君の開会の挨拶に続き、来賓・恩師のスピーチでは、2人の卒業生がロンドンオリンピックの1600mリレー(400m×4人)と総合馬術に日本代表として参加したこと、この歳の同窓会で30人も集まるのは珍しい、などの話題が披露された。

斉藤君の発声で乾杯、長いセレモニーの後のビールがのどにしみ、懇親会が始まった。昭和32年、ソ連が世界初の人工衛星「スプートニク」を打ち上げ、フランク水井の「有楽町で逢いましょう」が流行った年である。あれから56年、「後期高齢者」など嫌な言葉がちらつく歳になった。各テーブルでは久しぶりに会う級友を見つけて懐かしそうに声を掛け合い、近況を語り合う。

昭和33年卒「33会」

昨年10月6日(土)、2年に一回恒例の「33会」が名古屋ガーデンパレスで開催された。恩師の鈴木本和先生と高橋潤校長をお招きし、同級生40名が出席して和気あいあいの雰囲気でお互いに近況を語り合った。

幹事の挨拶の後、水曜者56名に黙祷を捧げてから乾杯、お二人の先生の近況報告などが続いた。鈴木先生から一人ひとりにいただいた自著「名古屋学院を再興した故田中貞院長」を読み、田中院長が辞表を懐に大幸新校地移転を決定されたことを知らされた。高橋校長は学校の正門前にあったあの懐かしい中京教会の牧師をされている。日々母校で生徒たちに彼らの人生を導く糧となる「神様の言葉」を、力強く語ってくださいるように願っている。

ゴルフや釣りを楽しむ元氣な者もいるが、受付で配布された欠席者のコメントでも多くあるように、もっぱら病氣のお話である。

時間があつたという間に過ぎた。まだまだ話足りないこと、会話を交わしていない友が居たのに、別れるのは名残惜しい。校歌「曙の蒼空」を斉唱し、寺島君の閉会の挨拶で散会する。

この同窓会を企画・運営していただいた渡辺君、森君ら世話人の方々に感謝します。また何時か、こんな機会を設けてくださいます。みなさん、それまでお元氣に!!



(横田守隆 記)

33年卒首都圏同期会開催

平成24年4月13日、例年通り、渋谷にて開催。参加者13名。

渡辺タツキ先生、町田先生の近況報告に、我々自身の抱える老人病が重なる。72歳の年齢を実感。昨年には磯貝氏の昇天があり、また、当会は健康回復努力中の者を抱えているが、健康の許される限り、来年も出席することを楽しみに参加。



(会幹事・山賀 記)

37年卒業同窓会

毎年3月第2日曜日、37年卒業生の同窓会を開催しています。

●場所／一松旅館
●住所／瀬戸市東松山町58
●電話／0561-1821
●幹事／加藤博之
皆様の御参加をお待ちしています。



昭和49年卒 拡大年次会

平成24年9月29日(土)午後6時より、名古屋駅前、ギョースルプラザで開催した。

オリエンタライヤの年次会は同級生全員に案内状を出しており、今回はその拡大年次会となった。これは名古屋が多数の年次会は今回は名古屋が多数となる盛況となった。5名の恩師を招き、恩師ともども名前と顔のすり合わせに時間を要することとなった。楽しい時を過ごし、次回の再会を約束して校歌と我が年次の第3校歌の4番を歌い上げ、お開きとなった。

(尾崎 記)

昭和51年度高校2年1組クラス会 (昭和53年卒)

昭和51年度高校2年1組の第2回クラス会を、担任頂いた鬼塚隆樹先生をお迎えして5月5日に開催しました。



同級生48名のうち20名が乾杯等で連絡がつかない状況になっています。これを読まれた方は是非ご連絡ください。次回は本年11月10日(土)に開催致します。

●連絡先／三島啓人
●昭和51年度高校2年1組クラス会(幹事)
〒443-1713 岡崎市滝町外浦378
携帯電話090334429082
(三島啓人 記)

平成9年卒の名古屋学院生、

今年度二十五歳を迎える私たち平成9年卒の同窓会を開催する運びとなりました。同窓会には、これまで各校で教鞭をとられた先生方も多数出席頂くこととなっておりますので、皆様お話し合わせの上、ご来会ください。同窓の友と青春を謳歌した頃の思い出を語り合えることを楽しみにしております。

去年10月頃から、毎週水曜日に幹部5、8人が集り一生懸命取り組んでいます。フェイスブックページも作成しました。
https://ja-jp.facebook.com/naoyaun97donsoukai

往復はがきにて、招待状をお送りいたします。●開催日／2013年7月14日(日)16時、●場所／ギョースルプラザ(名古屋駅前) ●同窓会代表幹事・今枝伸春 記

年次会開催報告

昭和31年卒年次会 平成24年11月7日開催
昭和39年卒年次会 平成24年11月10日開催

クラブ同窓会だより

名中・名古屋道部OB会

9月8日 於：焼肉 炎園

毎年恒例となっております。名中・名古屋道部OB会を開催しました。当日は森先生、現顧問の加納先生をはじめOB26名、現役部員5名(3年生のみ)の参加をいただき、9月8日、中区栄「焼肉 炎園」にて行いました。

今回はいつもの年比、出席者の数こそ少なかったのですが、卒業して間もない大学生OBの参加者が例年になく多く、また懇親会では、3年生部員の目標進学先の発表などもあり、和やかな雰囲気の中、第31回大会を終了いたしました。

次回の開催も9月上旬を予定しております。この数年この会報を読んでいた、問い合わせが増えています。何かご不明な点OB会開催の連絡がない等がございましたら、事務局水野までご連絡ください。尚不在の場合は折り返し連絡いたしますので、メッセージを残して下さい。多くのOBの皆様のご出席をお待ちしております。

●連絡先／水野隆史(名古屋道部OB会事務局)
携帯電話090-4231-4070
(水野隆史、昭和61年卒 記)

名古屋高校水泳部OB会(敬愛会)

6月30日(土) 於：名古屋国際ホテル

毎年恒例となっております。敬愛会の総会ならびに懇親会を開催いたしました。

今年度より、初代会長の白木太夫さんから田中良夫先生に会長職が引き継がれ、総会において新たな組織の見直しと活動内容等について提案がなされました。

会員とそのご家族及び諸関係者の親睦を図ることを目的とし、毎年元日の初氷と年末の下呂・水明館の懇親会を今後も続けていくことを確認しました。

その後、長瀬副会長の乾杯の音頭で懇親会に入り、現役顧問の水田先生、伊藤(慎)先生、伊藤(彰)先生より今年度の活動報告があり、盛会に懇親会を終了しました。

●連絡先／伊藤嘉浩(敬愛会幹事長)
携帯電話090-3445-0120
(伊藤嘉浩、昭和五十五年卒 記)



名古屋高校サッカー部OB会

1962年に日本サッカー協会に登録した高校サッカー部では、現在90名以上の部員数があります。昨年の県総体県選手権ではベスト8進出、県1部リーグでは5位と年々少しずつですが着実に成果を上げてきました。学業との両立は大変ですが、日頃の活動はもちろん、長期休みには積極的に遠征などを実施し、生徒がサッカーを通じて成長できる環境づくりに努めています。

毎年1月2日にはOB戦を開催しています。多忙な年始めにも関わらず、人工芝の効果もあり

天文部・地球科学部OB会

この度天文部・地球科学部のOB会を設立することになりました。

風の便りによると、校舎が新築された折りに、屋上に観測ドームが造られ、25cmの屈折式望遠鏡が導入されたようです。一般向けの観望会も頻りに行なわれ、私が在籍していた頃には考えられなかった活動が活発になっているようです。

「大幸寮」同窓会

皆さんは40年前に名古屋高校キャンパス内に大幸寮という学生寮があった事をご存知でしょうか。私たちは当時そこで暮らした寮生OBです。

昨年の9月22日(土)に浜名湖ロイヤルホテルで、私たち昭和48年、49年に卒業した者が集まりました。その当時の新任教員で大変お世話になりました。また辛い思い出もあつた大幸寮の秋重先生をお招きしました。

写真は40年ぶりに集まった顔ぶれです。写真で分かるように、今となれば椅子に座っているのだからうじて恩師だと分かるような風貌になってしまいました。参加者は秋重先生、他、東京から御沢安生、前島秀俊、浜松から私と小嶋哲

てか(笑)、100名近いOBが集まりグラウンドで汗を流しています。また、そこで集めさせていただいた参加費は、主に春のスペイン遠征の際に使わせていただいています。

この数年、従来の公式戦に加えリーグ戦が導入され、たくさんの方が真剣勝負の場にチャレンジできる機会が増えました。後輩たちの奮闘する姿を当時の自分と重ねながらこれから母校のサッカー部をサポートしていただけたら幸いです。

今後とも名古屋高校サッカー部をよろしくお願いたします。

●連絡先／鈴木健志
メールアドレス：suzukikit1@chem.sci.osaka-u.ac.jp
(鈴木健志、平成20年卒 記)



●連絡先／吉田小川(連絡先)
携帯電話090-8189-4867

活躍する同窓生

昭和十六年卒 年次会の終身幹事

小林幸男さん(昭和16年卒)
従来年次会は数人の幹事で運営、毎年欠かさず開催してきたが、特に同窓会事務局局長を長年務めてきた加藤正秋君のついで菅沼芳君の兩名が体調の関係で下番、残された幹事は末席に名を連ねていた小生のみとなり、平成九年以来孤軍奮闘の期待に応えてきた。
平成二十三年には卒業七十周年を祝い、年次会閉幕の花道に小栗会長、丹羽理事長を始め校長、事務局局長にご出席を願い、盛大に行った。出席の同窓は夫人同伴を含め十名であつた。この席上、翌年は青年で卒業となるから年次会はなくとも卒業を祝う集いと要望が出、引きつづき終身幹事として事後の奉仕を誓った。そして翌年も七名が集い、更に平成二十五年度も開催が決まっている。
振り返ると、皆さんへの奉仕が逆に元気を貰っている結果に思われてならない。

加藤勇夫さんが 「ピエタ」を寄贈

加藤勇夫さん(昭和24年卒)
瀬戸ノベルティの収集で有名な加藤勇夫さんが昨年12月、学校に「ピエタ」を寄贈されました。
ご承知のように「ピエタ」とは十字架から降ろされたキリストを抱く母マリア「聖母マリア」の彫刻や絵を指します。もともと有名なものはミケランジェロが1499年に完成させた、カトリック総本山バチカンのサンピエトロ大聖堂にあるものです。
加藤さんが寄贈したものはこの「ピエタ」をもとにして瀬戸で作成されたノベルティの傑作です。しばらくの間図書館ミュージアムで展示されました。現在は加藤さんのご希望で校長室に展示してあります。
加藤さんは新校舎完成時にも多数のノベルティを学校に寄贈され、その一部は図書館ミュージアム



に「加藤勇夫コレクション」として常設展示されています。同窓生の皆さんもぜひご覧下さい。(写真は加藤勇夫さんと「ピエタ」像)

陶芸家として、 世界で日本文化の 普及に携わる

柴田育彦さん(昭和49年卒)
名古屋学院を卒業いたしました。40年の日々が過ぎようとしています。
多治見在住である所以か陶芸家として現在にいたりました。
本年は、2月に名古屋で個展を開催いたしました。6月から3ヶ月、米沢・オハイオ州シンシナティ市で陶芸の講師です。テーマは抹茶碗の作り方です。少しでも日本の文化を広めることができればと思います。



同窓生が新聞に掲載されています。
最近、渡辺泰彬氏(昭和32年卒)、藪野健氏(昭和37年卒)の両氏を取り上げられました。今後も会報でお知らせしてまいります。

同窓2名が ロンドン五輪に出場!

馬術出場 大岩義明さん(平成7年卒)
陸上競技 1600mリレー
中野弘幸さん(平成19年卒)
昨年7月7日、名古屋学院で開催された激励会において、安井敬愛同窓会副会長から大岩氏と中野氏へ激励の言葉とお祝い金を贈呈しました。

オリンピック陸上競技 中野弘幸君 激励



グローバルに活躍する青年 人生のテーマは「壁の間に立つ」

安藤周平さん(平成19年卒)
平成19年(2007年度)卒業生、安藤周平と申します。卒業後は、ICU(国際基督教大学)に入学、平成23年(2011年)に三菱商事に入社致しました。入社後は企画業務部という部署に所属し、担当国に於ける政治経済の情報収集、トップセールスのコーディネート、海外拠点のアドミニステーション、多様なビジネスを地域スベヤリストとして支える仕事を手伝わさせて頂きました。英語は当然、担当する国の特殊言語も業務には必要とされ、地域に根ざしたビジネスをグローバル展開する総合商社ならではの業務と言えます。現在は入社前より切望していた語学研修生としてベトナムに赴任中ですが、実は既に3ヶ国語目、大学時代も韓国の延世大学に、高校時代には姉妹校のメンディングラマスクールに交換留学させて頂いております。

私にとって母校を誇りに思うこと、それは渴望する生徒にチャンスを与える学校であつたという事です。日本人の父と韓国人の母を持つ私は、言葉や文化等「壁の間に立つ」という人生のテーマを幼い頃から抱いており、中学・高校時代は留学を目標として学業に取り組み、その結果、交換留学というチャンスを頂きました。努力が報われた瞬間でした。この留学までの成功体験、そして文化を超える経験、語学の実力が無ければ、「壁の間に立つ」というテーマを、現在まで貫き通す事は出来なかったでしょう。

もう一つ誇りに思うこと、それは環境を支

えてくれる先生方です。当時、塾に通っていた私は、部活後に職員室前の机で自習をしていました。就業時間を越えても、私の様な出来の悪い生徒に、親身に対応してくれる先生の姿は、今でも強く印象に残っています。多種多様な部活動を通して先生から学んだ事も、その後大きな助けとなりました。私はバスケット部、空手部、聖歌隊、弦楽部で活動していましたが、海外ではスポーツや音楽が現地に溶け込む一番の近道でした。そもそも、かの有名な確認テストも、夜遅くまで付き合ってくれる先生がいてくれるからこそ、成り立つのではないのでしょうか。

この母校への感謝を胸に、名古屋中学・高等学校の卒業生として、東アジア人として、これから世界のフィールドを歩んで行きたいと思う次第です。



年次会開催のお知らせ

- 昭和40年卒年次会
●日時/平成25年5月19日
●場所/五味西錦店
連絡先052-951-5380
- 昭和46年卒年次会
●幹事/塚岡文夫
●日時/平成25年5月18日
●連絡先/村上克彦(幹事)
携帯電話090-5624-4021

合金めっきのバイオニア
株式会社興和工業所
KOWA

代表取締役会長 六車謙一(昭20卒)
代表取締役社長 六車壽夫(昭50卒)

本社 名古屋市瑞穂区二野町2-28
TEL 052-871-7151(代)

<http://www.at-kowa.co.jp/>

溶融亜鉛めっき
各種合金めっき
無電解ニッケルめっき
硬質クロムめっき
ジメメント
樹脂塗装
精密板金・プレス加工
機械加工・切削
熱処理・研削
溶接・溶断・曲げ加工

2010年度名古屋高等学校卒業生 成人記念礼拝を開催

宗教部長 大蔵博康

2013年1月5日(土)午後2時より、2010年度卒業生成人記念礼拝が行われました。

新成人とその保護者、約450名と共に、暖かい母校で礼拝を行いました。

2年前の卒業式以来、本校を巣立った生徒たちがそれぞれの場から再びこのチャペルに集まってくれました。そして共に讃美歌を歌い、聖書の言葉とメッセージを聞き、静かに祈る時間を過ごしました。本校職員として非常にうれしく感動的なひとときでした。

礼拝では新成人にむけて、高橋潤校長が「地の塩、世の光」と題するメッセージをされました。



地の塩、世の光のような世の中で大切な役割を担う人になつてほしいと語っていただきました。

また敬愛同窓会副会長の安井俊夫さんより祝辞をいただきました。本校卒業生は、内向き思考でなく、同僚人として活躍する人物になつてほしいとの言葉をいただきました。

礼拝後、懐かしい友や先生との語らいは、いつまでもつづいていきます。

成人をむかえた2010年度卒業生一人一人がこれからもよい人生を歩まれるように、また神様がいつも共にいて支えてくださいますようにと、お祈り申し上げます。



名中アーカイブス② クラインと新島八重の写真

同志社大学の創立者である新島襄夫人、八重は今年のNHK大河ドラマのヒロインとして一躍有名になりました。

名古屋学院には新島八重がクラインと共に写った写真が残されています。この写真は「名古屋学院100周年記念写真史」に掲載されています。しかし、残念ながらオ리지ナルプリントは何枚かの貴重な写真と共に行方不明となったままです。

写真をよく見ると八重は左手にクリスマスリースらしいものを持っています。やはりクラインはクリスマスの待降節の時期に訪れたものと推測できます。クラインは八重と何を語り合ったのでしょうか。おそらく名古屋英和学校や同志社



来日の折に同志社大学の
新島襄先生を亡く訪ねた
晩年のクライン

英学校を設立した時の苦勞やキリスト教の伝道で受けた迫害など、そして新島襄の思い出などであつたでしょう。

新島襄はどちらかといえば病弱で、大学設立の苦勞がたたり明治23(1890)年に47歳で亡くなつています。クラインが名古屋英和学校を設立したのは明治20(1887)年のことですから、生前一人に面識があつたかどうかはよく分かりません。しかし、クラインがわざわざ京都に行き八重と会つてゐるのですから交流があつたと考えるのが自然でしょう。

クラインは昭和元(1926)年に、八重は昭和7(1932)年に天に召されました。

(秋重泉)

平成24年の叙勲・褒章

- 旭日双光章
- 加藤英和氏(昭和30年卒)
 - 中村欽哉氏(昭和31年卒)
 - 加藤彰爾氏(昭和35年卒)
 - 瑞宝双光章
 - 丹羽貞雄氏(昭和30年卒)
 - 小川進吾氏(昭和32年卒)



出版記念

「黒ネコもりハナ物語」(文芸社)
やすいとしお氏(昭和31年卒)著



「合歓木山荘うた日記」

相村忠彦氏(昭和31年卒)著

「絵画余話 夢枕鈴声」

駒田健治氏(昭和35年卒)著

「詩集忘れない」

岡田忠昭氏(教員)著

詩は大学時代から書いていた。就職してから愛知詩人会議に入会したが、結婚・子育てと忙しさにまぎれて書かなくなつてしまった。

定年開校、卒業生で英語を教えていた杉野要先生が事故で急逝された。その時あまりの喪失感に何とか折り合いをつけようと、彼を追悼する詩を書いた。それがきっかけとなつて、定年後愛知詩人会議で再び詩を書くようになった。

あの三・一一の二か月前に、東海大地震によつて浜岡原発が爆発するという内容の作品を書いていた。それが発表される直前に、場所こそちがえ、福島で現実のものとなつてしまった。以来、原発事故にこだわつて作品を書き続け、この度、詩集としてまとめることになった。

一人でも多くの人に読んでいただき、福島への悲劇を「忘れない」、二度と繰り返さないという思いを新たにしていただけのことを感じている。

日展入賞者

柴田仁士先生(昭和34年卒)の作品が
日展で二回目の特選に

今年の日展には柴田先生他、次の方々の作品が展示されています。

片山 宏(旧美術科教員・名芸大名誉教授) 審査員・無鑑査

大前隆一(昭和40年卒、美術科特別講師)入選

柴田先生は第43回日展(2011年)入選作「母の調べ」を昨年母校に寄贈されました。作品は美術室前に展示されています。以前に寄附していただいた作品はチャペルに展示されています。片山先生の作品は一点、大前先生の作品は四点が学校に寄贈されています。

また、日本芸術院会員である数野健先生(早稲田大学教授)の油彩「一点が図書館に展示されています。母校を訪れるときにはこれらの芸術作品をぜひ鑑賞下さい。

なお、片山先生と柴田先生の作品は「全国巡回指定作品」となっています。

供花の報

- 石原捨次氏(昭和21年卒)
- 平成24年12月27日逝去
- 名古屋学院 書道科教員
- 昭和33年から平成2年まで奉職
- 日比賢昭氏(昭和22年卒)
- 平成24年9月29日逝去
- (株)サンゲツ代表取締役会長
- 日本経済団体連合会 理事
- 古橋正吾氏(昭和36年卒)名古屋高校卒
- 平成24年9月、69歳で逝去。日体大卒。愛知県立千種高校ラグビー部監督。同校に28年間勤務しラグビー部が一度の花園出場を果たす基礎を築いた。

名古屋学院大学同窓会

2013年秋 45周年記念事業開催(予定)

第1期生が卒業して以来、45年が経過しました。これを記念して、45周年記念事業を開催することとなりました。皆様のご参加をお待ちしております。

※日時・場所等、詳細が決まり次第、会報及び同窓会ホームページにてご案内いたします。

同窓会会長 小川博司

住所変更届けのお願い

名古屋学院大学同窓会では、毎年1回「会報」を発行しておりますが、住所不明による郵送物の返送がかなり発生しております。同窓会ホームページにて変更手続きをしていただくか、同窓会事務局までご連絡ください。

名古屋学院大学同窓会事務局

〒460-0008 名古屋市中区栄4-1-1 中日ビル7階
TEL 052-242-6444 FAX 052-242-6445

支店 関東/三重/石川/富山/福井/中国/四国

<http://ngudo.com>

フットワークが活きる 名古屋の拠点

名古屋駅前通り・ユニモール11番出入口

キャッスルプラザ

〒460-0008 名古屋市中区栄4-1-1
TEL 052-582-2121(代表)

名古屋市事業系一般廃棄物収集運搬

株式会社 笹野運輸

笹野暢宏(昭61卒)

〒453-0849
名古屋市中村区稲西町216番地
TEL 052-411-9511(代表)
FAX 052-411-4466

Okuraya 大蔵屋

創業1919年、学校指定制服専門店

栄店 名古屋市中区錦3-14-15 オークラビル3F
西店 名古屋市中区上名古屋4-18-23

お問合せ先 TEL:(052)528-5502
詳しくは:<http://www.okuraya.jp>

「記憶の中の学校」

明治24年、私たちの学校の前身、名古屋英和学校は広小路通りの突き当たり南武平町（現中区役所付近）に建設された。この時代、名古屋一の繁華街広小路通りは現在の栄で行き止まりとなっていた。私たちの学校が広小路をふさぐ形で建っていたのは前回で述べたとおりである。

ところが、広小路通りを東に延伸する計画が既に進行しており、この年の終わりに英和学校のすぐ東側から東千種に向けての道路工事がほぼ完成していた。愛知県庁と私たちの学校が道路に挟まれる形で残っていたのであり、完成したばかりの学校も近い将来には移転を余儀なくされることとなっていた。

時は移り明治31年、東海道線篠島駅から英和学校のすぐ西、県庁前まで市内電車が開通。チヨコレイト色の舶来市内電車の料金は一区一銭であった。3月11日の扶桑新聞（中日新聞の前身）はいよいよ英和学校が敷地を売却し、新たに長久寺町に校地を入手したと伝えている。私たちの学校は長久寺校地に新校舎を建てるのではなく、南武平町の校舎を解体移築することとし、同年6月から8月にかけて突貫工事を行った。8月中旬には長久寺町（現・金城中学校校地）に校舎が移築された。広小路通りでは、愛知県庁と英和学校の移転を待っていたかのように千種にいたる道路工事が始まり、明治35年になってようやく完成した。

残っている写真を見ると、長久寺に完成した校舎は南武平町の校舎をそのまま移築したのではなく、建材を利用して新たに設計されたもののようだった。残念ながら、この素晴らしい洋館は昭和20年1月の米軍による空襲で焼失した。今残っている第一級の歴史的建造物となっていたであろう。嬉しいことに、今回、藪野先生のスケッチでその色彩溢れる瀟洒な姿が再現された。同窓生諸氏に一時感慨にふけっていただきたいものだ。

画・藪野 健

1943年 名古屋に生まれる
1962年 名古屋高校卒
1967年 早稲田大学卒
1969年 早稲田大学大学院美術史科終了
1970年 マドリード・サン・フェルナンド美術学校（スペイン）で学ぶ
現在、早稲田大学津田一記念博物館長
早稲田大学理工学術院表現工学科教授
日本美術院会員
二紀会副理事長

文・秋重泉（第十九代校長）



「オレオレ詐欺」にご注意ください

愛知県警察本部から「名古屋高校卒業生、複数のご家族が今年になって被害にあっています。ご注意ください」との情報提供と注意がありました。「高校の卒業生名簿を利用し、息子を装い被害者に電話をしている」とのことです。

同窓生の皆様も悪質な「オレオレ詐欺」にはくれぐれもご注意ください。

注意

同窓会や学校の名をかたり、敬愛同窓会や学校とは関係のない名簿・商品等の販売、広告掲載の依頼等が行われたりすることがあります。不審に思われたら敬愛同窓会事務局か学校にお尋ね下さい。
なお、インターネット上でも同様に名前をかたり悪質サイトに誘導する例があるようです。ご注意ください。よろしくお願いいたします。

同窓会会員に関する個人情報の取扱いについて

敬愛同窓会は、平成17年4月1日から「個人情報の保護に関する法律」が施行されたことと併し、左記の方針に基づき、同窓会員の個人情報の保護に取組んでいます。
1. 個人情報保護に関する法令等の遵守について
本会は、個人情報の取扱いに関し、「個人情報の保護に関する法律」、「個人情報の保護に関する法律施行令」、「個人情報の保護に関する基本方針（平成16年4月閣議決定）」、「学校における生徒等に関する個人情報の適正な取扱いを確保するために事業者が講ずべき措置に関する指針（文部科学省告示第10号）」等を遵守します。
2. 個人情報の使用目的
本会は、個人情報をおの目的のために使用します。これらの目的以外に使用することはありません。

- (1) 会報「敬愛」の発送
- (2) 会費納入のお願いの文書の発送
- (3) 総会・支部総会を含む、年次会・評議員会等の開催通知の発送
- (4) 本会および学校法人名古屋学院（同法人が設置する名古屋中学校・名古屋高等学校を含む）が行う各種事業及び行事に関する文書の発送
3. 個人情報の第三者への提供について
本会は、本人の同意を得ている場合及び法令等に定める場合を除き、会員の個人情報を第三者へ提供することはありません。
- (2) 本会は、前条の(1)、(2)の発送のために、必要な範囲内で個人情報の取扱いを外部に委託することがありますが、当該委託にあたっては、委託する個人情報の適切な取扱いが確保されるための契約を締結します。
4. 個人情報の管理方法及び漏洩等の防止について
本会は、保有している会員の個人データが盗難・不正アクセス等により外部に漏洩することのないよう管理に万全を期します。
5. 「会員名簿」の発行について
今後の「会員名簿」の発行については、この法律の施行に伴い、今後慎重に検討してまいります。

名古屋学院敬愛同窓会

発行

敬愛同窓会

〒461-8676 名古屋市東区砂田橋二丁目1番58号（名古屋学院内） 電話 052-722-2835 FAX 052-722-2838
事務局長／大島信二（昭和47年卒） 事務局員／蒔田みずゝ、中村利矢子

名古屋学院

名古屋中学校 名古屋高等学校

〒461-8676 名古屋市東区砂田橋二丁目1番58号

電話 052-721-5271 <http://www.meigaku.ac.jp/>

表紙題字は元名古屋市長 杉戸 清氏（大正9年卒）